

2026年度 プログラム変更について

2026年3月6日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

I. 2026年度プログラム変更について

II. 2025年度緊急実施案件

(参考) 2025年度緊急実施案件 (官案件)

III. 今後のスケジュール等

I. 2026年度プログラム変更について

【選定経緯】

- 2025年7～8月 要望を受け付けた結果、総数は250件となった。
(関係業界団体及び個別の会社等から変更要望受付227件、第7次NACCS詳細仕様凍結後の要望23件)
- 2025年9月 重複を除く計**248**件に対し検討を開始した。
- 2026年1月 社内プログラム変更検討委員会にて2026年度に実施したいプログラム変更案件として9件を選定した。
(次頁以降「2026年度実施希望案件」No.1～9)

		検 討 結 果	件数	
1	2026年度プログラム変更要望総数（重複除く）		248	
	(1)	プログラム変更を実施したい件数	9	
	(2)	プログラム変更を見送った件数（以下内訳）		239
		①	システムの改修規模が大きい（改修経費が高額、自社システム影響が大きい案件等）ため対応が困難	50
		②	過去に同様の要望を検討した状況から変化なし	8
		③	関係省庁案件のため要望を伝達しました（継続して検討する旨回答を得ている場合を含む）	58
		④	他のお客様の運用に大きな影響を与えるため対応は困難	39
		⑤	他の機能や業務により対応可能であるもの（新たなプログラム変更は不要）	48
		⑥	検討対象外（プログラムに関する案件以外の要望等）	13
⑦	継続検討（翌年度）	23		

(※) 下線部分はプログラム変更を実施したい案件を示したものの。詳細は次頁参照

I. 2026年度プログラム変更について

2026年度実施希望案件 <9件>

No	要望内容	変更内容 (案)	備考
1	輸入申告時に他法令（食品）の共通管理番号を登録したにも関わらず、申告時には共通管理番号のリンクが外れていた。リンクが外れないようにしてほしい。	「CCA業務等による輸入申告関係DBの削除起算日の変更」 IDA業務から数日後に実施されたCCA業務(通関士審査結果登録)実施時に、輸入申告DBは起算日が更新されるのに対し、共通管理番号輸入申告明細DBは、CCA業務で更新されずに、当初のIDA実施日が起算日となっていたことが原因であった。CCA業務およびATI(検査立会者登録)業務で実施している輸出入申告DB等の保存期間延長に合わせて、輸入申告明細DB、添付ファイル管理DB、減免戻し税等明細書情報DBも同じように保存期間を延長し、同じ保存期間とする。	2026年度プログラム変更要望
2	IDI(輸入申告等一覧照会)やIES(輸出申告等一覧照会)において、輸出入者コード欄にJATPROコードまたは税関発給コードを入力した際に、紐づいて登録されている法人番号に変換し処理を行ってほしい。	「IDI業務/IES業務の改善」 入力された輸出入者コードまたは法人番号について、輸出入者コードと法人番号が紐づいている場合は、相互に変換して処理を行う。	2026年度プログラム変更要望
3	航空輸入において申告税関が変更となった際、申告番号の取得し直しを可能にして頂きたい。パッケージソフトにて輸入申告業務を行う際に、海上輸入の場合はIDB業務で呼び出した申告情報の申告番号欄を空白にして送信することで、申告官署に対応する新たな申告番号の取得が可能だが、航空輸入は非活性になっており、新規のIDA業務にて最初から入力が必要となる。	「航空輸入のIDB業務における申告番号の払い出し可能化」 IDB業務の呼出しで、あて先官署の異なる蔵置場への変更を可能とする。その際、申告番号を空欄にすることで他の入力済み項目を再利用し、新規IDA業務としてあて先官署に紐づく申告番号を払い出す仕様にする。 (海上輸入においては、従来より本仕様が適用されている)	2026年度プログラム変更要望
4	VAN11で数量だけでなく、重量も減って欲しい。現在は入力した数量だけ減っていて、入力した重量は変化がない。	「VAN/VAN11業務等のバンニング重量に係るワーニング追加」 ①バンニング情報登録時、バンニング蔵置場における蔵置重量を超えてバンニングした場合はワーニングを出力する。 ②バンニング情報呼出し時、バンニング蔵置場における前回のバンニング登録後の残重量がゼロの場合はゼロを出力し、残重量がゼロより小さい場合は空白とする。また、残重量がゼロ以下の場合はバンニング可能な重量がない旨のワーニングを出力する。	2026年度プログラム変更要望

I. 2026年度プログラム変更について

2026年度実施希望案件<9件>

No	要望内容	変更内容(案)	備考
5	<p>保険会社では包括保険番号利用の廃止、停止はできない。 包括保険契約を解約して保険会社と取引終了しているにもかかわらず包括保険番号を使用され続けてしまうリスクがあるため、「仮登録完了」「登録完了」の包括保険番号を、保険会社側で廃止・取消する機能がほしい。</p>	<p>「損害保険会社における包括保険適用終了年月日の変更可能化」 輸入者側、損害保険会社の双方において、適用終了年月日の変更を可能とする。 具体的には、「登録完了」状態の包括保険情報について、HHA(包括保険仮事項登録)業務(訂正)にて「適用終了年月日」の変更を可能とする。解約手続きに基づき「適用終了年月日」が入力されることを前提に、損害保険会社がHHC(包括保険仮登録)業務を行った時点で、「適用終了年月日」の反映を行う。</p>	2026年度プログラム変更要望
6	<p>パッケージソフトにおいて、複数の申告につき、外部ファイルの連続送信を行う場合が多くなっている。同じく複数の添付業務(MSX等)を連続送信で処理したいと思うが、ファイル添付は自動で出来ないため、結局個々の添付をしないといけないう状況である。添付業務の連続送信の際に、添付ファイルの自動添付が出来る方法について、ご検討頂きたい。</p>	<p>「MSX業務等の添付ファイルを必要とする添付つき連続送信機能の追加」 メニュー項目に「添付つき連続送信(案)」を新規に追加し、フォルダ構成およびファイル名を規定することにより該当ファイルを添付した上で外部ファイルの連続送信を可能とする。</p>	2026年度プログラム変更要望
7	<p>ICG貨物情報照会(全体情報)から全コンテナを一括でICNできる機能が欲しい。 1コンテナずつしかICN画面に遷移できない為、ICG(全体情報)を右クリックして「業務リンク」を選択した際に、その貨物情報に含まれるすべてのコンテナ番号に対して一括してICNできる機能が欲しい。</p>	<p>「ICG情報(全体情報・コンテナ貨物情報)の業務リンク拡充」 パッケージソフトの業務リンク機能を拡張する。 ICG業務の結果画面で「コンテナ情報一括照会(案)」を選択した場合、当該情報に含まれる全コンテナ情報(最大200件)について、ICN業務を1回の操作で順次送信することを可能にする。</p>	2026年度プログラム変更要望
8	<p>パッケージソフトにおいて、利用者操作後の送受信電文一覧のスクロール位置の固定を廃止して、自動スクロールする設定にして欲しい。 スクロール位置を固定されると、最新のデータを参照するために都度スクロールの必要が発生し、無駄な操作が増加している。 スクロール位置の固定を廃止して頂くか、利用者が一覧を最新(一番上)の情報を表示している場合はスクロールする、利用者が一覧をスクロールしていた場合スクロールされずに固定される、などの変更を行って欲しい。</p>	<p>「パッケージソフトの自動スクロール機能の追加」 送受信電文一覧が更新された際に、送受信電文一覧が自動でスクロールするか固定とするかを設定で選択可能とする。 ※選択されている電文が表示範囲内に収まる範囲内でのスクロールとする。</p>	2026年度プログラム変更要望

I. 2026年度プログラム変更について

2026年度実施希望案件<9件>

No	要望内容	変更内容(案)	備考
9	パッケージソフトにおいて、即時電文取り出し等、データを取り出す際には複数のデータを同時に取り出しているも1件ごとに画面に随時表示していただきたい。	「パッケージソフトの送受信電文一覧の更新機能の追加」 →①連続送信を実施後、送信レポートを閉じたタイミングで、一度送受信電文一覧を更新する。 ② [最新の情報を更新(F5)] を実施したら、送受信電文一覧が更新され、その時点での送受信済みの電文を表示する。(Webブラウザの[更新]と同様)	2026年度プログラム変更要望

(※) 今後の経済動静や経営状況の変化によっては、一部の案件について実施を見送る場合があります。

民負担計：約68,000(千円・税抜)

Ⅱ. 2025年度緊急実施案件

2025年度緊急実施案件(※) < 0 件 >

民収入を利用した緊急実施案件としてのプログラム変更はありません。

(※) 緊急実施案件とは、法令改正や運用上の不都合解消等の理由により、次期運営協議会を待たずに至急プログラムの変更が必要と判断した案件

(参考) 官案件に係る2025年度緊急実施案件 < 52件 >

緊急実施案件として官負担によりプログラム変更を実施または実施予定の案件は以下のとおりです。

リリース時期	事 項
2025年12月	揮発油税及び地方揮発油税の受入科目コードの新設
2026年3月予定	事前教示照会結果通知業務から出力される帳票の修正等51件

■ 2026年度プログラム変更要望の検討結果について

2026年度プログラム変更の実施にあたり、検討結果は本年3月中にNACCS掲示板へ掲載します。

■ 2027年度以降のプログラム変更の要望受付について

2027年度以降のプログラム変更の要望受付は、4月～5月までの期間に受付を実施し、6月より実施候補の選定を行う予定です。